

運営推進会議開催報告書

下記事業所について、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、運営推進会議を書面にて行ったことを報告します。

1. 基本情報

事業所名	都筑区医師会ナーシングホーム		
サービス種別	看護小規模多機能型居宅介護		
所在地	横浜市都筑区牛久保西1-20-21		
担当者	吉井 涼子	連絡先	045-913-6321
運営法人	一般社団法人 横浜市都筑区医師会		

2. 開催を予定していた日時・場所

日時	令和 3年 3月12日13時30分 ~ 14時	場所	医師会館理事長室
----	-------------------------	----	----------

3. 出席者

氏名	分野	備考(所属・従事経験など)
木下 均	地域住民の代表者	牛久保西町内会 会長
井澤 一成	当該サービスに知見を有する者	中川地域ケアプラザ 所長
堀元 隆司	当該サービスに知見を有する者	堀元歯科医院 院長
斉木 和夫	当該サービスに知見を有する者	斉木クリニック 院長
小林 雅子	当該サービスに知見を有する者	小林クリニック 副院長
小川 憲章	当該サービスに知見を有する者	小川メディカルクリニック 院長
欠員	市の職員又は地域包括支援センターの職員	都筑区役所 高齢者支援課係長
大山 学	法人代表	
吉井 涼子	管理者	
宮島 佳代	看護主任	
石濱 千秋	計画作成者	
箕輪 善果	看護リーダー	
青柳 かおる	副管理者	
後藤 瑞佳	事務	
上條 由佳	事務	

4. 活動状況報告

別紙(様式2~4)のとおり

5. 活動状況に関する評価・意見・要望

・未だ、回答を頂いておりません。

6. 評価・意見・要望に対する考え・取組

7. 地域からの情報提供

特になし

8. その他特記事項

・看多機事業の運営推進会議開催は、令和3年度より年6回から4回に変更になります。

※ 会議は原則事業所内で行ってください。
やむを得ず他の場所で開催する場合、必要に応じて事業所内の見学を行ってください。

活動状況報告書(小規模多機能型居宅介護・看護小規模多機能型居宅介護)

1. 基本情報

事業所名	都筑区医師会ナーシングホーム		
所在地	横浜市都筑区牛久保西1-20-21		
担当者	吉井 涼子	連絡先	045-913-6321
運営法人	一般社団法人 横浜市都筑区医師会		

2. 登録者の状況

登録者数(2月 28日現在)	女性 7名	男性 9名	計 16名
-----------------	-------	-------	-------

要介護度	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	申請・区変中
	名	名	1名	1名	2名	3名	9名	0名

3. サービス提供回数(会議開催の前月分)

登録者 (匿名)	通い	泊まり	訪問	備考(入所日、退所日など)
ア	8	0	30	1(訪問看護) 終了:2/28
イ	18	1	12	1
ウ	6	0	21	2
エ	8	2	9	13
オ	8	0	6	3
カ	9	0	38	3
キ	20	16	24	10
ク	7	0	21	3
ケ	28	24	6	5
コ	23	19	20	73
サ	24	20	8	4
シ	18	14	0	52
ス	8	1	11	19
セ	10	1	23	0
ソ	0	0	3	14 入院:2/10~
タ	12	4	21	6
チ				
ツ				
テ				
ト				
ナ				
ニ				
ヌ				
ネ				
ノ				
ハ				
ヒ				
フ				
ヘ				
平均	12.9	6.4	15.81	平均要介護度 4.12

4. 運営方針

事業所の目標	【ケアの理念】 その人の「生きる」を支える。寄り添い、理解し、尊重する 【利用者の獲得】 1..適切な職員の確保と黒字転換 2. 「ケアの理念」の実現
目標に向けた 具体的取組	1. 求人活動と既存の職員が充実した仕事ができ辞めないようにする 2. 三蜜にならないような情報の共有を行う 3. 利用者や家族の意向を反映した多職種でのケアプランの作成と共有を行う 4. 地域に向けた研修計画の実施

5. 活動報告

【1月】 運営推進会議 安全衛生委員会・管理者会議 運営会議 研修会： 誤嚥性肺炎
【2月】 安全衛生委員会・管理者会議 運営会議

6. 事故・ヒヤリハット報告

内容	1. 服薬投与ミス 【内容】服薬開始の薬剤の投与ミス 12/4の昼の分が連絡帳の薬入れに残っていた。当日の服薬チェックは、各利用者の処方薬一覧表を確認し、内服薬チェック表で行うが、夜勤看護師が前回引用で作成していた。日勤看護師は、連絡帳の薬入れから12/4付の一包化された袋のみを取り出し、内服薬チェック表と照らし合わせてセットした。 【原因】泌尿器科から薬の追加を申し送りノートで見えていたが、当日忘れていた。 夜勤・日勤看護師が、処方薬一覧を確認するというルールを怠っていた。 連絡帳の薬入れファイルの内容を全て確認していなかった。
改善策	【対策】再度マニュアルに目を通しルールを守る

7. 地域への情報提供

1月下旬に、同法人の訪問看護ステーションの職員が新型コロナウイルス感染症陽性となり、発症2日前に訪問した利用者8人のうち、マスクをしていない利用者5人が濃厚接触者となりました。ご利用、ご家族の希望もあり、8人全員PCR検査を行い、全員が陰性、この機に、職員全員の検査を実施して、全員が陰性でした。ご利用者や地域の関係機関にご迷惑をおかけしましたが、2月上旬に職員も復帰しています。
--

8. その他特記事項

--